北海道医師会役員

就任のご挨拶

北海道医師会理事
就任のご挨拶

理事
千歳医師会
千歳循環器クリニック 院長
坂本（さかもと） 孝志（たかし）

この度、北海道医師会理事を拝命いたしました坂本孝志と申します。今後２年間の予定と短期間ではありますが、北広島医師会会長對馬先生の後任として理事を務めさせていただきます。会員のみなさん、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は旭川東高校を卒業後札幌医科大学に入学し、その後、札幌医科大学内科学第二講座、現在の循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座に入局。恩師であった飯村攻教授の指導のもと、主に高血圧の診療研究に従事してまいりました。２年間の米国留学を経て北海道立北見病院、新日鐵室蘭総合病院に勤務し、平成16年に千歳市でクリニックを開業し現在に至っております。落下傘開業で医師会活動とは全く無縁であったのですが、日頃よりカラオケと麻雀をご指導いただいていた千歳医師会総務理事の官尾先生よりご推挙いただき、理事に就任しました。その後、佐藤会長新体制時に副会長を拝命、佐藤会長の突然の逝去に伴い急遽会長となり、現在に至っております。さて、現在の医療情勢におきましては、団塊の世代が後期高齢者となり、医療・介護の需要が急増する一方、医療・介護人材が不足するという社会的な課題に直面しています。医療費の増大や社会保障制度への負担増加が懸念され、医療機関の経営悪化も指摘されており、これらに対して、地域包括ケアシステムの構築、医療DX推進による効率化、地域特性に合わせた病院の再編やオンライン診療の普及、そして医療従事者の働き方改革と育成が求められているところです。今後は微力ではありますが、新任理事としてこれらの諸問題への対応に関しまして少しでも貢献できますよう努力いたす所存です。今後ともご指導ご鞭撻をいただきますようよろしくお願い申し上げます。